

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 一宮商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価													
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等	備考	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果			
巡回・窓口相談指導事業	一般に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営指導員の商工会職員が事業所へ訪問し、融資等の金融相談・申告期間の税務相談・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導 実企業数 213社 指導延件数 614件  ・課題解決提案件数 20件 ・経営革新承認件数 0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 127.9 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	・小規模事業者の良き相談相手として企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることが出来た。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	目標①巡回窓口指導延件数は、窓口対応を中心に28%増え、目標②課題解決提案件数は、目標数を達成した。本年度は、さらに商工会を活用してもらうため積極的にPRしていき巡回窓口指導延件数を確保する。
記帳継続指導	商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。また、とよかわ創業・起業支援ネットワークを有効活用し、創業者への記帳指導も積極的に行う。	・記帳継続指導 記帳指導、決算・確定申告の指導 事業所数 38件 指導日数 237日 指導回数 544回	小規模事業者	指標	指導対象者数 (達成度 100.0 %)	指標	記帳方法や決算・確定申告の指導により、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上につながった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	引き続き適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を図り、引き続き指導を実施して行くが、廃業等が見込まれる為、徹底であるが、現状維持に努める。	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労務・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。また、数ある補助金メニューの中から小規模事業者に効果あるものを選択し、その説明会も適宜開催する。	・集団指導 ①経営一般 年5回 122人  ・個別指導 ①記帳継続指導会 年6回 30人 ②確定申告個別指導 年6回 12人	小規模事業者	指標	実施回数 (達成度 94.4 %)	指標	参加者数 (達成度 69.5 %)	・小規模事業者の経営改善、情報化などの資質の向上と円滑な事業運営が図れた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	個別指導を中心に、実施回数は概ね目標値を達成したが、参加者数が伸び悩んだ。なぜ参加者が減少したか分析し、積極的にPRして参加者を確保する。
若手後継者等育成事業(青年部・女性部事業)	商工業者の後継者である青年、若手後継者及び商工業に携わる女性に対し、経営に必要な知識の修得や資質の向上を図る為の講習会・研修会を開催し、小規模企業の振興・発展を目的とする。	・青年部活動 幹部会、定例会で協議し総会で活動事業を決定した。事業として研修会・勉強会や本宮まつり、豊川おいでん祭、ドラバス協賛・販売事業、先遣地視察を実施した。 ・女性部活動 常任委員会・総会にて活動事業を決定した。研修会、教養講座、本宮まつりの活動を実施した。  青年・女性部加入者 58人、 事業等参加者 348人	小規模事業者	指標	加入者数 (達成度 96.7 %)	指標	事業等参加者数 (達成度 102.4 %)	経営に必要な知識の修得や資質の向上を図る為の講習会・研修会を開催することにより、小規模企業の振興・発展に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	今後も加入勧奨に努めると同時に魅力ある事業を展開する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 一宮商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考						
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価					今後の展開・改善点等					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		自己評価	満足度	補足	目標							
地域振興まつり事業	本宮まつりなどを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の商店並びに商品の知名度の向上に努め地域観光資源(本宮の湯、祇鹿神社など)PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	・本宮まつり 11月4日(日) 地域活性化促進及び地域物産等PR活動、集客イベントなど ・おいでん祭など(青年部)への参加 5月26日(土)・27日(日) 地域活性化促進及び集客イベントなど 本宮まつり来場者8,000人	小規模事業者	指標	来場者人数(本宮まつり)	(達成度 80.0 %)	指標	(達成度 %)	地域まつりにより、地域の経済活動を促進し地域産業のPRをするともに、地域の総合的な振興が図れた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	地域を促進し地域産業のPRをするとともに、地域の総合的な振興を図るための事業を実施して行く。	
産業活性化事業	商業部会等年末大売出しなど、地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行い、また、企業の発展及び地域産業の活性化に資することを目的とする。	・商業部会等年末大売出し 12月の5日間に各商店にて大売出しを開催した。大売売出口数 120セット	小規模事業者	指標	大売売出口数(セット)	(達成度 120.0 %)	指標	(達成度 %)	地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行うことで企業の発展及び地域産業の活性化が図られた。PRが効いたのか、年末大売出しは昨年に続いての販売セット数増加を達成した。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	本年度は、地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行い、企業の発展及び地域産業の活性化を引き続き図る。	
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等にとり有益な経営情報を取得したり、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための取り組みを実施し、商工業の活性化に寄与する。	・商工マガジン、今月の主な会議、月別カレンダーなどにより商工会の情報を会員等の小規模事業者や地域住民に情報提供をした。 一宮商工会HP更新数 162回	小規模事業者	指標	一宮商工会HPの更新回数	(達成度 108.0 %)	指標	(達成度 %)	会員事業者等にとり有益な経営情報を提供することにより、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高め、商工業の活性化につながった。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	有益な経営情報を提供することにより、商工業の活性化を図る。効率的な更新に努める。	
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正徴収を図ることを目的とする。	・4月 年度更新 ・随時 労災保険、雇用保険諸手続き、保険料徴収事務など 事務委託事業者数 31社 従業員数202人	小規模事業者	指標	事務委託事業者数	(達成度 103.3 %)	指標	従業員数	(達成度 112.2 %)	中小事業主の事務処理の負担を軽減することにより、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正徴収を実施した。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	引き続き、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収をする。
経営強化事業	各種懇談会、講演会、異業種交流等の事業を実施し、企業交流の場の提供、各企業の経営基盤の強化、ビジネスチャンスの創造により、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	・経済同友会などの活動を実施。役員会等諸会議 11回 延べ129人参加 その他事業 10回 延べ189人参加	小規模事業者	指標	加入者数	(達成度 95.6 %)	指標	事業等参加者数	(達成度 113.6 %)	企業交流の場の提供、各企業の経営基盤の強化、ビジネスチャンスの創造により、地域の商工業の発展が図られた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	引き続き、企業交流、経営基盤の強化、ビジネスチャンスの創造により、地域の商工業の発展を図る。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 一宮商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考			
産業団体	発展会や各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地域公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	・飲食店組合、おたのしみ会、繊維部会、環境部会などの活動を実施した。  産業団体加入者 68人	小規模事業者	指標	加入者数 (達成度 97.1 %)			指標	(達成度 %)			地域団体、産業振興、地域貢献団体を支援することにより、将来的な商工業の活性化につながった。	総合評価	A	事実評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	地域団体、産業振興、地域貢献団体を支援することにより、将来的な商工業の活性化につなげる。
				目標数値	70	実績数値	68	目標数値	実績数値	目標達成度	A					必要性		現状維持			
										B	B					現行どおり					

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。